

平成28年度地域活動支援センター事業報告(光明の郷ケアセンター)

事業・施設	地域活動支援センター事業	利用定員	10人
事業実施目的	従来の創作活動だけでなく、外部展覧会の参加等文化的な活動に取り組み、ブログ等で外部に発信します。また、音楽療法の手法を取り入れ、音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持向上及び一体感の醸成に努めます。		
		職員数	4人
事業内容	特筆すべき事項と課題		重点項目・課題解決の方法
<p>外部に向けた文化的活動として、紙芝居コンクールに応募しました。利用者全員で職員と共にストーリーや絵などを考え作成することで、達成感と共同作業による一体感を感じれました。その結果、利用者から笑顔がより見られ、満足して頂けました。また、手作りの楽器による音楽療法を実施し、白島荘のグループホームや特別養護老人ホームで披露しました。始まるまでは緊張と不安でいっぱいだった利用者も発表後には、「上手にできた」と大きな声で自慢されていました。その他、四季折々の創作活動を利用者に合わせて提供することにより、飽きのこない創作活動を実施することができました。</p>	<p>箕面市で毎年開催している紙芝居コンクールに応募しました。残念ながら入賞することはできませんでしたが、例年より評価もよく、審査員からもお褒めの言葉を頂きました。利用者も評価されたことでやりがいや喜びを感じられ、創作活動に対してのやる気に繋がりました。ただ、過去の作品も、含め展示する場所や披露する場所が現在はなく、利用者のためにそのような場所を設けることが課題である。</p> <p>地域との交流を目的に、昨年度から継続して喫茶「フレンド」を週2回開催しました。また、「光明の郷ケアセンターまつり」で地域住民にチラシを配布したことで、地域住民の参加が増えました。喫茶「フレンド」及び「光明の郷ケアセンター祭り」の開催については地域ボランティアを育成し共同で開催していくことが今後の課題である。</p> <p>関係機関や地域住民及び民生委員・児童委員など、地域との関係をさらに深め、地域に根ざした施設運営を行う。</p> <p>利用者の年齢差や、障がいの重度化などにより、活動内容のプログラムが課題となっている。</p>		<p>地域とのかかわりを積極的にもつために、地域サロンへの出張講師や地域活動への参加を積極的に行い、声をかけやすい事業所作りを目指す。</p> <p>利用者の重度化対応のために、ハード・ソフト面を再検討し、必要に応じて職員研修等にてサービス内容の強化を行う。また、プログラムの見直しを行い、障がい特性や利用者一人ひとりに合わせたプログラムを作成し活動内容を充実させていく。</p>

平成28年度箕面市立光明の郷ケアセンター事業報告

事業・施設	日中一時支援事業	利用定員	8人
事業実施目的	従来の創作活動だけでなく、外部展覧会の参加等文化的な活動に取り組み、ブログ等で外部に発信します。また、音楽療法の手法を取り入れ、音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持向上及び一体感の醸成に努めます。	職員数	4人
事業内容	特筆すべき事項と課題	重点項目・課題解決の方法	
<p>外部に向けた文化的活動として、紙芝居コンクールに応募しました。利用者全員で職員と共にストーリーや絵などを考え作成することで、達成感と共同作業による一体感を感じれました。その結果、利用者から笑顔がより見られ、満足して頂けました。また、手作りの楽器による音楽療法を実施し、白鳥荘のグループホームや特別養護老人ホームで披露しました。始まるまでは緊張と不安でいっぱいだった利用者も発表後には、「上手にできた」と大きな声で自慢されていました。その他、四季折々の創作活動を利用者に合わせて提供することにより、飽きのこない創作活動を実施することができました。</p>	<p>箕面市で毎年開催している紙芝居コンクールに応募しました。残念ながら入賞することはできませんでしたが、例年より評価もよく、審査員からもお褒めの言葉を頂きました。利用者も評価されたことでやりがいや喜びを感じられ、創作活動に対してのやる気に繋がりました。ただ、過去の作品も、含め展示する場所や披露する場所が現在はなく、利用者のためにそのような場所を設けることが課題である。</p> <p>地域との交流を目的に、昨年度から継続して喫茶「フレンド」を週2回開催しました。また、「光明の郷ケアセンターまつり」で地域住民にチラシを配布したことで、地域住民の参加が増えました。喫茶「フレンド」及び「光明の郷ケアセンター祭り」の開催については地域ボランティアを育成し共同で開催していくことが今後の課題である。</p> <p>関係機関や地域住民及び民生委員・児童委員など、地域との関係をさらに深め、地域に根ざした施設運営を行う。</p> <p>利用者の年齢差や、障がいの重度化などにより、活動内容のプログラムが課題となっている。</p>	<p>地域とのかかわりを積極的にもつために、地域サロンへの出張講師や地域活動への参加を積極的に行い、声をかけやすい事業所作りを目指す。</p> <p>利用者の重度化対応のために、ハード・ソフト面を再検討し、必要に応じて職員研修等にてサービス内容の強化を行う。また、プログラムの見直しを行い、障がい特性や利用者一人ひとりに合わせたプログラムを作成し活動内容を充実させていく。</p>	

平成28年度箕面市立光明の郷ケアセンター事業報告

事業・施設	入浴サービス事業	利用定員	5人
事業実施目的	平成28年度は受入は行っていません。		
		職員数	0人
事業内容	特筆すべき事項と課題	重点項目・課題解決の方法	
平成28年度は受入は行っていません。	平成28年度は受入は行っていません。		

平成28年度箕面市立光明の郷ケアセンター事業報告

事業・施設	白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」	利用定員	20人
事業実施目的	昨年度地域活動支援センターⅢ型を利用していた方とその家族の意向を反映し、混乱の無いように円滑な移行に努めるとともに、同じフロアで行っている計画相談支援事業所との連携等により、利用者の掘り起こしを行います。 少人数で利用者の特性に合った創作活動や生産活動及び就労訓練を行います。		
		職員数	8人
事業内容	特筆すべき事項と課題		重点項目・課題解決の方法
<p>地域活動支援センターⅢ型からの移行による利用者の混乱について、ゆっくりと丁寧に利用者に向き合うことで予想より混乱せずに移行することができました。また、利用者の特性を理解し、少人数での生産活動により利用者一人ひとりに合わせた生産活動を利用者と選択し作業する事で、寄り添ったサービス提供が行えました。さらに、就労訓練として外部での音楽発表会や無料喫茶でウェイターとして飲み物等を運んだり、食器洗いを行うなど職員以外と関わることで社会性を体験できる環境作りに取り組みました。</p>	<p>新しく開始した事業で開所前は混乱も予想していましたが、職員の利用者へのフォローや環境の整備により混乱する利用者も少なく移行することができました。</p> <p>利用者一人ひとりの状態把握に努め、利用者に合わせた生産活動・創作活動を行いました。しかし、事業開始から間もないこともあり選択できる作業内容が少なくバリエーションにかけることから、今後はより多くの活動内容を準備し充実した内容にする必要がある。</p> <p>外部での音楽発表やウェイター等の活動は利用者の刺激になり、喜びの声も多くあった。今後は他者との交流の仕方や外出を行い、車いす清掃などの就労訓練など社会性を多く取り入れたプログラムが必要である。</p>		<p>生産活動では紙漉きを中心に活動しているが、紙漉き以外の生産活動を検討し、色々な障がい特性のある利用者が生産活動に参加できるプログラムを作成する。</p> <p>母体である白島荘と協議し車いす清掃を検討している。離れた場所で新しい取組みを行うことで利用者の経験と自信に繋がられるようサービスの質を向上させる。</p>

平成28年度箕面市立光明の郷ケアセンター事業報告

事業・施設	光明の郷相談支援センター「はくしま」	利用定員	
事業実施目的	<p>今年度、箕面市立光明の郷ケアセンターにおいて新たに開始予定の障がい福祉サービスの生活介護事業との連携を図りながら、箕面市(特に東部地域)の課題やニーズの把握を行い、地域自立支援協議会での情報共有をはじめ、白島荘として今後何ができるのかを検討していきます。</p> <p>計画相談支援事業については、今後は継続支援(モニタリング)が中心になっていくことから、更なる利用者、家族との信頼関係の構築やサービス事業所との連携強化等により、継続的に質の高い計画相談支援が提供できるよう努めます。</p>		
		職員数	1人
事業内容	特筆すべき事項と課題	重点項目・課題解決の方法	
<p>まだまだセルフプランでの更新の利用者が多く計画相談を必要とされているが、事業所や相談支援専門員が不足していることが課題の中、箕面市からの依頼や地域ニーズに対して積極的に受け入れを行い、箕面市における計画相談の推進に協力、貢献することができました。また、光明の郷ケアセンター祭りにおいて、各事業と合同でミニシンポジウム(高齢者及び障がい者の理解について等)を行い、地域に向けて相談支援事業並びに白島荘をアピールすることができました。</p>	<p>計画相談を必要とする利用者が多く、プラン作成に時間がとられている。訪問や相談も積極的に行っているが相談支援専門員1人では限界もあり、サービス内容の低下が危惧され、積極的な受け入れも限界がある。今後はサービス内容や質の向上が課題となる。</p> <p>母体である白島荘の障がいサービス以外の事業所にも積極的に障害について伝達し理解を深めた。合同でのミニシンポジウムも好評ではあったが、1度しかできておらず定期的な開催が課題である。</p>	<p>毎年事業所単位で行っている「利用者満足度アンケート」にて改善点を明確にし改善を行う。利用者全体の満足度を上げていけるようプラン件数の調査や訪問状況を確認し、より良いサービスに繋げていく。</p> <p>地域住民などに来所して頂くミニシンポジウムだけでなく、地域や関係期間にも障害についてのミニシンポジウムができることを発信し施設外でも障がいについて発信していく。</p>	

平成28年度 利用者実績表

箕面市立光明の郷ケアセンター(障がい者サービス事業)

地域活動支援センター		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開業日数		20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
実利用者数	男性	9	9	9	9	9	9	8	7	7	5	5	5	91
	女性	6	6	7	7	7	7	5	4	4	4	4	4	65
延べ利用者数		161	149	182	161	164	132	109	75	81	76	83	94	1467
1日平均		8.1	7.8	8.3	8.1	7.5	6.6	5.5	3.8	4.3	4.0	4.2	4.3	6.0

日中一時支援		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開業日数		20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
実利用者数	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	女性	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	24
延べ利用者数		17	15	15	14	22	15	12	18	14	12	8	6	168
1日平均		0.9	0.8	0.7	0.7	1.0	0.8	0.6	0.9	0.7	0.6	0.4	0.3	0.7

入浴サービス		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開業日数		20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
実利用者数	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ利用者数③		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1日平均		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

生活介護		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開業日数		0	0	0	0	0	20	20	20	19	19	20	22	140
実利用者数	男性	0	0	0	0	0	1	1	2	4	4	4	4	20
	女性	0	0	0	0	0	1	2	3	3	3	3	3	18
延べ利用者数		0	0	0	0	0	31	52	81	95	82	88	99	528
1日平均		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.6	2.6	4.1	5.0	4.3	4.4	4.5	3.8

相談支援(特定)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開業日数		20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
実利用者数	男性	22	21	21	21	21	22	23	23	23	23	25	26	271
	女性	12	12	12	12	12	12	12	14	14	14	14	15	155
延べ利用者数		34	33	33	33	33	34	35	37	37	37	39	41	426

相談支援(児童)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開業日数		20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
実利用者数	男性	7	9	8	8	8	9	8	9	9	10	12	15	112
	女性	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	70
延べ利用者数		12	14	14	14	14	15	14	15	15	16	18	21	182

法人名	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
施設名	
サービス区分	障がい通所介護光明郷

平成28年度 資金収支決算書〈経常活動〉

(収入)

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

1頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
障がい福祉サービス等事業 収入			2,974,000	3,454,459	△480,459	
	自立支援給付費収入		2,927,000	3,385,147	△458,147	
	利用者負担金収入		47,000	69,312	△22,312	
	事業活動収入計(1)		2,974,000	3,454,459	△480,459	

平成28年度 資金収支決算書〈經常活動〉

(支出)

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

2頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
人件費支出			2,492,000	842,340	1,649,660	
	非常勤職員給与支出		2,473,000	842,340	1,630,660	
	法定福利費支出		19,000		19,000	
事業費支出			34,000	1,954	32,046	
	保険料支出		2,000	1,954	46	
	車輛費支出		32,000		32,000	
事業活動支出計(2)			2,526,000	844,294	1,681,706	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			448,000	2,610,165	△2,162,165	

平成28年度 資金収支決算書〈施設整備等・財務活動〉

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

3頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
		施設整備等収入計(4)				
		施設整備等支出計(5)				
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
		その他の活動収入計(7)				
		その他の活動支出計(8)				
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
		予備費支出(10)				
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	448,000	2,610,165	△2,162,165	
		前期末支払資金残高(12)	409,000	409,277	△277	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	857,000	3,019,442	△2,162,442	

法人名	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
施設名	
サービス区分	生活介護

平成28年度 資金収支決算書〈経常活動〉

(収入) (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日) 1頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
障がい福祉サービス等事業収入			5,252,000	5,027,368	224,632	
	自立支援給付費収入		5,005,000	4,805,518	199,482	
	利用者負担金収入		247,000	221,850	25,150	
その他の収入			42,000	42,300	△300	
	雑収入		42,000	42,300	△300	
事業活動収入計(1)			5,294,000	5,069,668	224,332	

平成28年度 資金収支決算書〈經常活動〉

(支出)

(自平成28年 4月 1日 至平成29年 3月31日)

2頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要	
人件費支出			7,752,000	7,733,675	18,325		
		職員給料支出		1,914,000	1,914,490	△490	
		職員賞与支出		513,000	513,184	△184	
		非常勤職員給与支出		4,741,000	4,818,123	△77,123	
		法定福利費支出		584,000	487,878	96,122	
事業費支出			794,000	757,125	36,875		
		給食費支出		140,000	162,520	△22,520	
		保健衛生費支出		15,000	10,650	4,350	
		教養娯楽費支出		12,000		12,000	
		本人支給金支出		27,000	35,984	△8,984	
		水道光熱費支出		299,000	430,135	△131,135	
		消耗器具備品費支出		31,000	31,976	△976	
		賃借料支出		127,000		127,000	
		車輛費支出		143,000	85,860	57,140	
	事務費支出			537,000	378,943	158,057	
		福利厚生費支出		13,000	13,396	△396	
		研修研究費支出		3,000	3,160	△160	
		事務消耗品費支出		32,000	29,746	2,254	
		印刷製本費支出		13,000	9,692	3,308	
		水道光熱費支出		67,000	82,356	△15,356	
		通信運搬費支出		31,000	34,405	△3,405	
		広報費支出		11,000	7,000	4,000	
		業務委託費支出		230,000	56,967	173,033	
		手数料支出		4,000	12,611	△8,611	
		保険料支出		56,000	56,225	△225	
		賃借料支出		6,000	6,982	△982	
		租税公課支出		2,000	1,562	438	
		保守料支出		67,000	62,841	4,159	
	渉外費支出		2,000	2,000			
事業活動支出計(2)			9,083,000	8,869,743	213,257		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△3,789,000	△3,800,075	11,075		

平成28年度 資金収支決算書〈施設整備等・財務活動〉

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

3頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
	施設整備等収入計(4)					
	施設整備等支出計(5)					
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
積立資産取崩収入				2,466	△2,466	
		退職給付引当資産取崩収入		2,466	△2,466	
	その他の活動収入計(7)			2,466	△2,466	
積立資産支出			20,000	18,539	1,461	
		退職給付引当資産支出	20,000	18,539	1,461	
	その他の活動支出計(8)		20,000	18,539	1,461	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△20,000	△16,073	△3,927	
	予備費支出(10)					
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△3,809,000	△3,816,148	7,148	
	前期末支払資金残高(12)					
	当期末支払資金残高(11)+(12)		△3,809,000	△3,816,148	7,148	

法人名	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
施設名	
サ-ビス区分	相談支援

平成28年度 資金収支決算書〈経常活動〉

(収入)

(自平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

1頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
障がい福祉サービス等事業 収入			3,095,000	3,142,611	△47,611	
	自立支援給付費収入		3,095,000	3,142,611	△47,611	
事業活動収入計(1)			3,095,000	3,142,611	△47,611	

平成28年度 資金収支決算書〈經常活動〉

(支出)

(自平成28年 4月 1日 至平成29年 3月31日)

2頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
人件費支出			3,564,000	3,526,291	37,709	
	職員給料支出		42,000	41,860	140	
	職員賞与支出					
	非常勤職員給与支出		2,844,000	2,850,366	△6,366	
	退職給付支出		174,000	141,030	32,970	
	法定福利費支出		504,000	493,035	10,965	
事業費支出			18,000	18,487	△487	
	水道光熱費支出		9,000	8,678	322	
	保険料支出		1,000	977	23	
	車輛費支出		8,000	8,832	△832	
事務費支出			82,000	85,157	△3,157	
	福利厚生費支出		7,000	6,240	760	
	研修研究費支出		5,000	4,120	880	
	事務消耗品費支出		6,000	7,735	△1,735	
	印刷製本費支出		3,000	1,183	1,817	
	水道光熱費支出		22,000	30,075	△8,075	
	通信運搬費支出		16,000	11,005	4,995	
	広報費支出		2,000	529	1,471	
	保険料支出		13,000	12,600	400	
	賃借料支出		5,000	3,666	1,334	
	土地・建物賃借料支出		3,000	1,200	1,800	
	保守料支出			6,804	△6,804	
	事業活動支出計(2)			3,664,000	3,629,935	34,065
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△569,000	△487,324	△81,676	

平成28年度 資金収支決算書〈施設整備等・財務活動〉

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

3頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
		施設整備等収入計(4)				
		施設整備等支出計(5)				
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
積立資産取崩収入			39,000	6,930	32,070	
		退職給付引当資産取崩収入	39,000	6,930	32,070	
		その他の活動収入計(7)	39,000	6,930	32,070	
		その他の活動支出計(8)				
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	39,000	6,930	32,070	
		予備費支出(10)				
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△530,000	△480,394	△49,606	
		前期末支払資金残高(12)	△4,125,000	△4,125,463	463	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	△4,655,000	△4,605,857	△49,143	

法人名	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
施設名	
サ-ビス区分	障がい児相談支援

平成28年度 資金収支決算書〈経常活動〉

(収入)

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

1頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
障がい福祉サービス等事業 収入			1,000,000	1,025,655	△25,655	
	障がい児施設給付費収入		1,000,000	1,025,655	△25,655	
事業活動収入計(1)			1,000,000	1,025,655	△25,655	

平成28年度 資金収支決算書〈經常活動〉

(支出)

(自平成28年 4月 1日 至平成29年 3月31日)

2頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
人件費支出			1,236,000	1,246,753	△10,753	
	職員給料支出					
	職員賞与支出					
	非常勤職員給与支出		1,076,000	1,092,708	△16,708	
	法定福利費支出		160,000	154,045	5,955	
事業費支出			1,000	488	512	
	保険料支出		1,000	488	512	
事業活動支出計(2)			1,237,000	1,247,241	△10,241	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			△237,000	△221,586	△15,414	

平成28年度 資金収支決算書〈施設整備等・財務活動〉

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日)

3頁

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	本年度決算額	差引増△減額	摘要
		施設整備等収入計(4)				
		施設整備等支出計(5)				
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
		その他の活動収入計(7)				
		その他の活動支出計(8)				
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
		予備費支出(10)				
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△237,000	△221,586	△15,414	
		前期末支払資金残高(12)	△214,000	△214,179	179	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	△451,000	△435,765	△15,235	

